

(様式6-3)

研修等 報告書

令和3年 8月 12日

三田市議会議長

森本 政直 様

私は、研修等報告書を下記のとおり提出します。

会 派 名	日本維新の会三田	代表者	印
		議員名	小山裕久 印
参加者氏名	小山裕久		
講演会等研修名	コロナ時代の議員活動のすべて		
研修事項	・理想の地方議員になるために必要なこと ・質問づくりのための疑問のすべてに答えます		
日 時	令和3年8月5日16時～ 8月6日21時		
場 所	福岡市博多区博多駅東1丁目16-14		
所 見	別紙に記載		
添付資料	・当日の写真2枚 ・議員活動のすべて1 ・議員活動のすべて2		

添付書類（講演会内容のパンフレット等）

交付対象議員は会派名、議員名を記入してください。（代表者名、参加者氏名は不要）

令和3年8月6日金曜日、福岡市で行われた、コロナ時代の議員活動のすべて、理想の地方議員になるために必要なこと、質問づくりのための疑問のすべてに答えます、
の研修に参加しましたので、以下所見を述べさせていただきます。

講師の宮本正一氏は兵庫県立大学、ボストンウエントワース工科大学卒業後、神戸大学大学院でMBA、大阪市立大学で医学博士号を取得され、現在は「日本公共経営研究所」代表などをされており、今回は5期20年間の市議会議員での経験を基にし、コロナ時代の議員活動のすべてと評し講師を務められました。

主な内容として、議員活動の基本、議会と執行部との関係の理解、少数会派の議会での戦い方、与党会派の役所の動かし方、野党会派の戦い方、議員セミナーでよくある質問の紹介など、地方自治法による裏付けを基に、理想の地方議員になるために必要な話をしていただきました。

特にしっかり政務活動を行い、議会内外から情報を収集し、首長に対して、批判、追及だけでなく、現実可能な政策提言ができるようにしなければならない事を気づかされた研修であった。

今回の研修に参加させていただき、これからの地方議員の姿、新しい市民のニーズへの対応力をしっかりつけ地域問題をしっかり明確化し、今まで以上に三田市に対し効果のある政策を実現できるよう努力しなければならないと思う研修でありました。

以上



議員活動のすべてI

～理想の地方議員になるために必要なこと～

宮本正一（日本公共経営研究所）



議員活動のすべてⅡ

～質問づくりのための疑問のすべてに答へ～

宮本正一（日本公共経営研究所）